

河 川 別 集 計 表

河川名:求女川(一級河川)

[illegible]

63

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
				施設管理者	東御市									
施設名		造成工期		受益面積	造成事業	機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 [対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)]				
東町1 (343-30)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)			耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	2-3-1	水路工		角形鋼製引上式ゲート 400×400		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		2-3-1	水路工		BOX-C 600×600型	30	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		2-3-3	水路工		BF-300・500型	388	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
		2-3-3	水路工		BF形鋼製引上式ゲート 300型用		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		2-2	水路工		円形鋼製巻上式ゲート φ300		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		2-2-1	水路工		現場打コンクリート三面張 900～300×400	162	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
			計			L=3,277m								
						ゲート数 10基								

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 ③消耗又は劣化が想定できない施設
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設
 —機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市				記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年			
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策					
東町2 (343-50)		着工	完成	ha			延長		現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現 況	1	水路工		現場打コンクリート二面張+石積水路 B=600×H=300		4	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	1-1	水路工		U-180型		58	別紙のとおり			S-2	有	理由: ー	U-180型改修 R10	500千円		
	計					L=62m										

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

ー機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所	作成日	令和5年						
施設名		造成工期		受益面積	造成事業					機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 [対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)]	
新屋上 (343-29)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計画) の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	1	水路工		角形鋼製巻上式ゲート 600×600		別紙のとおり			S-5	無	理由: ①			
		1-1	水路工		BF-600型	51	別紙のとおり			S-5	無	理由: ①			
		1-1	水路工		BF-600型	220	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-2	分土工		現場打コンクリート三面張 600×400	40	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-3	水路工		角形鋼製巻上式ゲート 950×400		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-3	水路工		BF-600・700型	646	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-3	水路工		円形鋼製巻上式ゲート φ 350		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-1	水路工		角形鋼製引上式ゲート 700×300		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		2-1-1	水路工		BF-350・500・600型	563	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		2-1-2	水路工		現場打BOXカルバート 1500×1800	25	別紙のとおり			S-5	無	理由: ①			
		2-1-3	水路工		BF-600・700型	97	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		2-2	水路工		角形鋼製引上式ゲート 700×300		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		2-2-1	水路工		BF-300型	394	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
2-3	水路工		円形鋼製巻上式ゲート φ 400		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所	作成日	令和5年						
施設名		造成工期		受益面積	造成事業				機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 [対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)]		
新屋上 (343-29)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概要					(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	2-3-1	水路工		BOXーC 500×500型	21	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-4	水路工		角形鋼製引上式ゲート 450×300		別紙のとおり			S-2	無	理由: ①	ゲート改修 R9	500千円	
		2-4-1	分土工		BF-250型	92	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		2-5	水路工		角形鋼製引上式ゲート 700×300		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		2-5-1	水路工		BF-300・350・500型	964	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		2-5-2	水路工		HPー φ600型	21	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-5-3	水路工		BF-400型	231	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		2-5-3	水路工		角形鋼製巻上式ゲート 600×500		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		3-1	水路工		HPー φ400・600型	55	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		3-1-2	水路工		鋼管 φ300	11	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		3-2	水路工		BF形鋼製巻上式ゲート 350型		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		3-2-1	水路工		BF-350型	14	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		3-1-3	水路工		BF形鋼製巻上式ゲート 350型		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
3-1-3	水路工		BF-350型	97	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

ー機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
				施設管理者	東御市										
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
新屋上 (343-29)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無		対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計画) の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況	区間 ごとの 現況	4-1	水路工		角形鋼製引上式ゲート 250×250		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		4-1-1	水路工		BF-250型	164	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		3-5	水路工		角形鋼製巻上式ゲート 950×400		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		3-5-1	水路工		BF-500型	433	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		3-5-2	水路工		U-450型(甲蓋有)	282	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		3-5-3	水路工		BF-700型	329	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		3-5-4	水路工		U-450型	164	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		3-5-5	水路工		BF-350型	147	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		3-5-6	水路工		U-300B型	255	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		3-5-7	水路工		BF-400型	104	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		4-1	水路工		角形鋼製引上式ゲート 500×300		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		4-1-1	水路工		BF-250型	83	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		4-2	水路工		円形鋼製引上式ゲート φ 300		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		4-2-1	水路工		HP- φ 300型	29	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 ③消耗又は劣化が想定できない施設
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設
 —機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所	作成日	令和5年						
施設名		造成工期		受益面積	造成事業				機能保全対策						
新屋上 (343-29)	着工	完成	ha		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕						
					延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画		
施設 全体 の 概要					(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計画) の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	4-2-2	水路工		U-240・300B型	191	別紙のとおり		S-3	無	理由: ①				
		4-2-3	水門工		VS-300×400型	253	別紙のとおり		S-4	無	理由: ①				
		3-4	水路工		角形鋼製引上式ゲート 450×300		別紙のとおり		S-2	有	理由: -	角形鋼製引上 式ゲート改修 R9	500千円		
		3-4-1	水路工		BF-250型	197	別紙のとおり		S-3	無	理由: ①				
		3-4-1	水路工		BF形鋼製引上式ゲート 300型		別紙のとおり		S-4	無	理由: ①				
		3-4-2	分土工		現場打コンクリート三面張 400×400(蓋付)	159	別紙のとおり		S-3	無	理由: ①				
		3-3	水路工		BF形鋼製引上式ゲート 300型		別紙のとおり		S-4	無	理由: ①				
		3-3-1	水路工		U-300B型	138	別紙のとおり		S-3	無	理由: ①				
		3-2	水路工		角形鋼製引上式ゲート 500×250		別紙のとおり		S-3	無	理由: ①				
		3-2-1	水路工		BF-250型	86	別紙のとおり		S-4	無	理由: ①				
		3-1	水路工		BF形鋼製引上式ゲート 250型		別紙のとおり		S-4	無	理由: ①				
		3-1-1	水路工		BF-250型	283	別紙のとおり		S-3	無	理由: ①				
			計			L=6,839m									
						ゲート数 20基									

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 ③消耗又は劣化が想定できない施設
 ④造成、更新等の実施後、間もない施設
 —機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所	作成日	令和5年						
施設名		造成工期		受益面積	造成事業				機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 [対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)]		
新屋中 (343-48)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概要						(m)	耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
施設 現況	区 間 ご と の 現 況	1	水路工		現場打コンクリート三面張 450×450	47	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-1	水路工		U-450型	35	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-2	水路工		HP- φ 400型	14	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-1	水路工		角形鋼製上引式ゲート 300×300		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-1-1	水路工		U-300B型	129	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-1-2	水路工		BF-300・500型	323	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		2-1-2	水路工		角形鋼製上引式ゲート 950×500		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-1-3	水路工		VS-300×650型	289	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-1-4	水路工		円形鋼製引上式ゲート φ 300		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		2-1-4	水路工		BF-250・300・350型	601	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		3-1	水路工		角形鋼製上引式ゲート 500×300		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		3-1-1	水路工		U-240型	54	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		3-1-2	水路工		BF-250型	192	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
3-1-2	水路工		角形鋼製引上式ゲート 450×250		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市		記入者		長土連東信事業所		作成日		令和5年					
				施設管理者	東御市													
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策							
新屋中 (343-48)		着工	完成	ha							[対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)]							
							延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画			
施設 全体 の 概要							(m)		耐用年 数を 超え て い る か を 判 断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入			
施設 現 況 区 間 ご と の 現 況		3-2	水路工		BF-500型		30	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
		3-3	水路工		角形鋼製引上式ゲート 300×300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		3-3-1	水路工		VS-300×300型		47	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		3-3-2	水路工		U-300B型		100	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
			計				L=1,861m											
							ゲート数 6基											

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
③消耗又は劣化が想定できない施設
④造成、更新等の実施後、間もない施設
－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市				記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
				施設管理者	東御市												
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策						
東町3 (343-49)		着工	完成	ha							〔対策期間：令和8年度～令和17年度(10年間)〕						
							延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位：千円]	監視計画		
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	1	水路工		現場打コンクリート三面張 300×300		39	別紙のとおり			S-4	無	理由： ①				
		1-1	水路工		BF-250・300・350型		418	別紙のとおり			S-3	無	理由： ①				
				計				L=457m									

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
③消耗又は劣化が想定できない施設
④造成、更新等の実施後、間もない施設
－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市				記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
				施設管理者	東御市												
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策						
新屋下 (343-28)		着工	完成	ha							〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕						
							延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画		
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	1	水路工		円形鋼製巻上式ゲート φ 400			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-1	水路工		HP-φ 400型		57	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-2	水路工		BF-350型		688	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-2	水路工		角形鋼製上引式ゲート 350×300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-3	水路工		VS-400×400型		33	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		2-1	水路工		角形鋼製上引式ゲート 450×250			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		2-1-1	水路工		BF-250型		53	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
				計				L=831m									
						ゲート数 3基											

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
③消耗又は劣化が想定できない施設
④造成、更新等の実施後、間もない施設
－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市				記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
				施設管理者	東御市												
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策						
県上 (343-47)		着工	完成	ha							〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕						
							延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画		
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	1	水路工		丸形鋼製巻上式ゲート φ 400			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-1	水路工		HP φ 400型		33	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		1-2	水路工		BF-250・300・350・400型		404	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		2-1	水路工		角形鋼製引上式ゲート 250×150			別紙のとおり			S-5	無	理由: ①				
		2-1-1	水路工		BF-250型		439	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		2-1	水路工		BF形鋼製引上式ゲート 250型用			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		2-1-2	水路工		空石積二面+底張無し 350～300×500		40	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		2-1-3	水路工		BF-250型		32	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
		2-1-4	水路工		U-300B型(甲蓋有り)		35	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
			計				L=983m										
							ゲート数 3基										

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
③消耗又は劣化が想定できない施設
④造成、更新等の実施後、間もない施設
－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市				記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年		
				施設管理者	東御市										
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策				
西五町堰 (343-54)		着工	完成	ha							〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
							延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	1	水路工		現場打コンクリート三面張 550～250×300		21	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		1-1	水路工		角形鋼製引上式ゲート 300×300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		1-2	水路工		BOX-C 300×300型		14	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
		1-3	水路工		U-150型		74	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
				計				L=109m							
						ゲート数 1基									

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
③消耗又は劣化が想定できない施設
④造成、更新等の実施後、間もない施設
－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市				記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年			
				施設管理者	東御市											
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策					
宮東堰 (343-53)		着工	完成	ha							〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
							延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	1	水路工		現場打コンクリート三面張 800×300×300		21	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-1	水路工		角形鋼製引上式ゲート 300×300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-1	水路工		BOXーC 300×300型		19	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-2	水路工		BF-300型		246	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-3	水路工		U-300B型		55	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		1-4	水路工		BF-300型		22	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-5	水路工		U-300B型		36	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
			計				L=399m									
							ゲート数 1基									

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
③消耗又は劣化が想定できない施設
④造成、更新等の実施後、間もない施設
ー機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市			記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年						
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策							
瓜田(右岸) (343-52)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画			
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入				
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	1	水路工		現場打コンクリート三面張 300×300		84	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		1-1	水路工		角形鋼製引上式ゲート 300×300			別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
		1-2	水路工		角形鋼製引上式ゲート 300×300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		1-2	水路工		BOX-C 600×600型		15	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		1-3	水路工		U-240型		38	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
		1-4	水路工		HP φ 400型		17	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		1-5	水路工		U-240型		61	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
		1-6	水路工		VS-300×300型		29	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
		1-7	水路工		U-240・300B・360A型		448	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
			計				L=692m											
							ゲート数 2基											

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
③消耗又は劣化が想定できない施設
④造成、更新等の実施後、間もない施設
－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市				記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年			
				施設管理者	東御市											
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策					
瓜田(左岸) (343-52)		着工	完成	ha							〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
							延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	1	水路工		現場打コンクリート三面張 550～300×300		68	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-1	水路工		角形鋼製引上式ゲート 300×300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		計				L=68m										
						ゲート数 1基										

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市				記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年			
				施設管理者	東御市											
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策					
田中下 (343-51)		着工	完成	ha							〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
							延長	現地調査	老朽化 度	劣化要因	健全度 評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画	
施設 全体 の 概 要						(m)		耐用年 数を超え ているか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「－」を選 択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
施設 現 況	区 間 ご と の 現 況	1	水路工		現場打コンクリート三面張 450×300×300		111	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-1	水路工		U-240・300B・450型		110	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		1-1	水路工		角形鋼製引上式ゲート 200×200			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-2	水路工		現場打コンクリート三面張 350×500		11	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①			
		1-3	水路工		HP- φ 450型		19	別紙のとおり			S-2	有	理由: ②			
		1-4	水路工		BF`250型 L=158m		13	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
		1-5	水路工		U-240型		86	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①			
				計				L = 350m								
						ゲート数 1基										

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由
①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
③消耗又は劣化が想定できない施設
④造成、更新等の実施後、間もない施設
－機能保全計画の対象

求女川水系機能保全計画平面図(1/1)

343-10 池堰 A=20.0ha

343-46 横山
A=0.7ha

343-23 井高池
A=5.5ha

343-30 東町1 A=3.0ha

343-50 東町2 A=1.5ha

343-22 池下
A=5.5ha

343-29 新屋上 A=15.0ha

343-21 橋上
A=2.0ha

343-45 井高
A=1.5ha

343-48 新屋中 A=1.4ha

343-20 ガニ田
A=5.0ha

343-49 東町3 A=1.0ha

343-28 新屋下 A=3.0ha

343-32 金井 A=1.0ha

343-47 泉上 A=1.5ha

343-62 金井(4) A=1.0ha

343-61 金井(3) A=0.5ha

343-53 宮東堰 A=5.0ha

343-60 金井(2) A=3.4ha

343-54 西五町堰 A=5.0ha

343-59 金井(1-1) A=0.1ha

343-52 瓜田 A=1.0ha

343-51 田中下 A=1.0ha

343-31 加沢池 A=14.0ha

凡 例	
S5	——
S4・3	——
S2	——
判定不能	——

事業名	令和4年度、東御市単独事業 農業用排水施設維持設計調査業務委託			
河川名	求女川			
計画名称	機能保全計画年度計画			
縮尺	縮示	図面番号	1 / 1	
作成年月日	令和 年 月 日			
関 連	長野県土地改良事業団体連合会			
発注主体	東御市役所			